

愛知県生まれ。10歳のときにウィーンへ移住。15歳でウィーン国立音大ピアノ演奏科に入学。エリザベート・ドヴォラック＝ヴァイスハール、故ハンス・ライグラフ、ポール・ヒルに師事。また、フィリップ・アントルモンにも教えを受けた。2018年3月同大学院を卒業。

ウィーン・フィガロザールをはじめ、バーゼンドルファー社やシューベルト連盟主催のコンサートに多数出演。イタリアにおいても、ボローニャ歌劇場管弦楽団首席メンバーと各地で共演し、好評を博した。

日本においては、2005年、NHKのテレビ番組「スーパーピアノレッスン」にシリーズ最年少の生徒役で出演、そのモーツァルト演奏は講師のアントルモンから「きわめて洗練されたモーツァルト」との評価を受けた。その他浜離宮朝日ホール、電気文化会館ザ・コンサートホール等に出演。これまでに、カメラータ・トウキョウから3枚のアルバムをリリースしている。